

第33回 校内朗読コンテスト 要項 (案)

- 1 日 時 予選：令和元年6月12日(水)6校時
本選：令和元年7月11日(木)6校時
- 2 出場生徒 予選：全校生徒
本選：クラス予選を勝ち抜いた代表各クラス3名 全18名
- 3 実施内容 予選：生徒による朗読(1分間)を各クラスの生徒が審査する。
本選：放送による朗読(2分間)を全生徒及び教員が審査する。
- 4 審査基準 (1) 発音・発声(ききとりやすさ) 5点
(2) テンポ・間の取り方 5点
(3) 表現の仕方・感銘度(感情がこもっているか) 5点
計 15点
- 5 実施方法 予選：
・生徒はその場で起立し、タイトルを読んだ後、本文を1分間読む。
・クラスの監督は担任、もしくは副担任が担当し、時間を計測する。
・そのほかの生徒は審査基準に従い、審査をする。
・合計得点の高い生徒3名を選び、審査用紙に氏名を記入する。
- 本選：
・放送委員(2名)が放送の操作及びアナウンスを行う。
・代表の生徒は礼法室で待機し、放送室で発表をする。
(誘導:放送委員)
・そのほかの生徒は各クラスにて審査をする。
・審査基準に従い上位3名を選び、審査用紙に○を記入する。
・クラスの監督は担任、もしくは副担任が担当する。
- 6 集 計 (1) 予選は各クラスで担当教員と図書委員が審査用紙を回収し、代表者を決定する。6校時終了後、図書委員が審査用紙・集計用紙を職員室に提出する。(回収担当：根本)
(2) 本選は各クラスで審査後、係の放送委員が審査用紙を職員室に提出する。(回収担当：増井) 放課後に図書館で図書委員・放送委員が集計する。
- 7 表 彰 点数の高い順に、最優秀賞1名/優秀賞1名/優良賞3名/奨励賞3名を選ぶ。
- 8 そ の 他 本選出場者の中で優秀な者は地域のイベント等に出場することができる。
- 9 審査用紙 裏面参照(予選用)